

第10回 すまい・建築・都市の環境展

エコビルド
ecobuild 2011

For Realizing the Sustainable Building & Environment

UIA
2011
TOKYO
併催イベント

DESIGN
2050



建築と都市の
地球環境
ソリューション

出展の
ご案内

会期 2011年
9月26^日～28^日

会場 東京国際フォーラム

主催 エコビルド実行委員会
財団法人建築環境・省エネルギー機構
日刊工業新聞社

共催 UIA2011 東京大会 日本組織委員会

開催にあたって

現在の環境問題は、地球温暖化、オゾン層の破壊、天然資源の枯渇、大量廃棄、エネルギー消費などに広がり、これまでの資源浪費型社会からの脱却と、実践的な環境対応が必要とされています。都市、建築、住宅分野においても自然との共生や環境負荷低減・再生可能エネルギー・省エネルギー対策が求められており、厳しい経済情勢ではありますが、長期的な視点に立った対策が不可欠となっています。

そのような中、すまい・建築・都市の環境展「ecobuild (エコビルド)」は「地球環境・建築憲章」の実践を推進する展示会として、2000年より開催し、環境建築作品を表彰する「エコビルド賞」をはじめ、環境製品・技術に関わる最新の情報を発信してまいりました。

10回目の開催となる今回は、日本で初めて開かれる建築家の世界会議「UIA 2011 東京大会」(第24回 世界建築会議)の併催イベントとして開催することが決まりました。UIA2011 東京大会は世界中の建築関係者が日本へ集結し、日本の建築関係者や関係企業と交流する絶好の機会です。

つきましては、次世代環境を担う貴社の優れた環境技術・製品・サービスを世界にアピールする場として、また販売促進・需要開拓の場として「ecobuild2011」をご活用いただきたく、ここに出展のご案内を申し上げます。

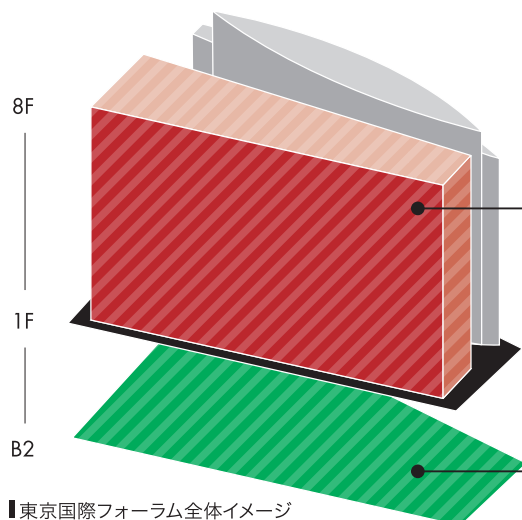


2008トリノ大会 オープニングセレモニー

日本の環境技術を世界へ

「地球環境・建築憲章」に基づく展示会です

「ecobuild」(エコビルド)は2000年6月、建築5団体((社)日本建築学会、(社)日本建築士会連合会、(社)日本建築士事務所連合会、(社)日本建築家協会、(社)建築業協会)により宣言された「地球環境・建築憲章」を基幹コンセプトとする展示会です。「地球環境・建築憲章」では、建築の長寿命、自然共生、省エネルギー・自然エネルギーや未利用エネルギーの活用、省資源・循環、次世代への継承性について提唱しています。



東京国際フォーラム全体イメージ

建築界のオリンピック UIA 2011 東京大会と連動して開催します

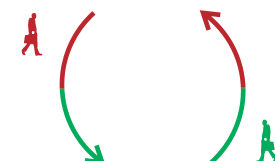
2011年は、3年に1度開催される建築の国際会議「第24回世界建築会議」(UIA 2011 東京大会)が、初めて日本(東京国際フォーラム)で開催されます。会期中は世界中から建築家や都市計画家、ランドスケープアーキテクト等の様々な専門家が東京に集結します。

UIA2011東京大会の併催イベントとして同じく国際フォーラムで開催する「ecobuild2011」では建築家や多くの建築関係者の来場を予定しています。

UIA 2011 東京大会

詳細 ▶ <http://www.uia2011tokyo.com/ja/>

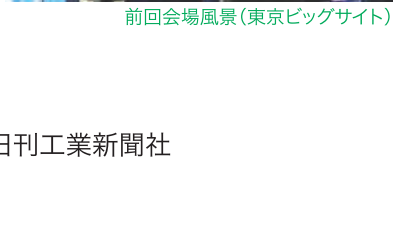
UIA 2011 東京大会



- “環境” “情報” “生命”をテーマにした「基調講演」「テーマセッション」「アカデミックセッション」「大会関連セミナー」

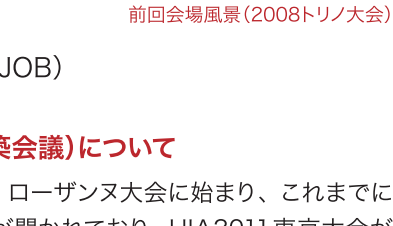
- アワード表彰式 (UIA、学生コンペ) etc...

ecobuild 2011 開催概要

名 称	第 10 回 すまい・建築・都市の環境展 ecobuild 2011	
テ ー マ	建築と都市の地球環境ソリューション	
会 期	2011 年 9 月 26 日(月) - 9 月 28 日(水)	
時間(予定)	10:00~18:00 (最終日は 17:00 まで)	
会 場	東京国際フォーラム	
入 場 料	無料	
来場予定者数	約 2 万人	
主 催	エコビルド実行委員会、財団法人建築環境・省エネルギー機構、日刊工業新聞社	
共 催	UIA2011 東京大会 日本組織委員会	
後 援 (申請予定)	国土交通省、経済産業省、環境省、林野庁、東京都、(独)都市再生機構、(独)住宅金融支援機構、(独)建築研究所、(社)空気調和・衛生工学会、(社)都市住宅学会、(社)土木学会、(社)日本建築学会、(社)日本造園学会、(社)日本都市計画学会、(社)建築業協会、(社)日本建築家協会、(社)日本建築士会連合会、(社)日本建築士事務所協会連合会	
協 賛 (申請予定)	板硝子協会、硝子繊維協会、(財)建材試験センター、(財)建築技術教育普及センター、建築・住宅国際機構、(社)住宅生産団体連合会、(財)住宅保証機構、(財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター、(社)新都市ハウジング協会、(社)全国市街地再開発協会、(社)全国木材組合連合会、電気事業連合会、(社)日本ガス協会、(社)日本建材・住宅設備産業協会、(財)日本建築センター、(社)日本住宅建設産業協会、(社)日本ツーバイフォー建築協会、(社)日本鉄鋼連盟、(社)日本ビルディング協会連合会、(社)日本木造住宅産業協会、(社)不動産協会、(社)プレハブ建築協会、(財)ベターリビング、(社)リビングアメニティ協会、ロックウール工業会、(社)建築・設備維持保全推進協会、(社)ロングライフビル推進協会	

前回会場風景(東京ビッグサイト)

UIA 2011 開催概要

名 称	UIA2011 東京大会 (第24回世界建築会議)	
メインテーマ	DESIGN 2050	
会 期	2011 年 9 月 25 日(日) - 10 月 1 日(土)	
メイン会場	東京国際フォーラム/丸の内地区	
サブ会場	国立代々木競技場/国立オリンピック記念青少年総合センター	
参加者数	約 1 万人(うち 1000 人は招待者)	
主 催	国際建築家連合(UIA) / UIA 2011 東京大会 日本組織委員会(JOB)	

前回会場風景(2008トリノ大会)

大会の目的・意義

- 建築、都市、環境に関するあらゆる問題に関して、世界中の建築家をはじめとする専門家や建築学生などが参加して、開かれた議論を交わします。
- 世界中の建築家をはじめとする専門家や建築学生が交流し、相互理解を深めることにより、世界の建築文化の向上と世界平和に寄与します。
- 開催都市の建築ツアーなどを通じて、開催都市の文化や建築への理解を深めるとともに、開催都市の市民や行政などの関係者との相互理解を図ります。
- 世界中から集まる建築家をはじめとする専門家や建築学生に対して、日本および開催都市である東京をアピールします。

UIA大会(世界建築会議)について

- 1948年のスイス・ローザンヌ大会に始まり、これまでに23回の UIA 大会が開かれており、UIA2011 東京大会が24回目の開催となります。
- 概ね 3 年に一度開催される UIA 大会(世界建築会議)には、世界中の建築家や都市計画家、ランドスケープアーキテクトなど、多くの建築分野の専門家や学生が集まります。

UIA
2011
TOKYO

DESIGN
2050

UIA

企画コーナー

主催者コーナー

海外出展・大使館コーナー

環境総合建築ソリューション

生物多様性ほか

ヒートアイランド対策

遮熱ガラス・フィルム・塗料
舗装材
保水性工法
散水・微細霧装置ほか



屋上・壁面・特殊緑化ほか

省エネ・CO2削減ビル・設備

ゼロエミッションビル (ZEB)
トータル省エネソリューション
冷暖房・空調システム
住宅用・業務用燃料電池
ヒートポンプ蓄熱システム
BEMS
省エネ改修
LEDなどの省エネ照明システムほか



エコマテリアル 建材

省エネ
ソーラー発電
リサイクル
生分解性
バイオマス由来ほか



エクステリア・ 緑化

造園資材
景観材ほか



外構・エクステリア資材・
土木・ランドスケープ資材ほか

雨水利用技術

土壌改良
水質浄化
雨水浸透・貯留技術ほか



再生可能エネルギー

太陽光発電
風力発電
太陽熱利用
地熱利用
バイオマス利用
太陽光利用 (ダクトシステム) ほか

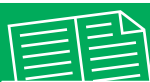


環境建築支援システム

環境関連ソフトウェア/設計支援/省エネ診断/生態系情報管理/ESCO事業ほか



3 PR&来場動員プロモーション



新聞&フリーペーパー

- 総合産業紙「日刊工業新聞」で、全国・全産業のユーザーに対して告知・来場動員を図ります。日刊工業新聞は大手企業をはじめ、中堅・中小企業、建設業の経営者を購読層とするため、的確な集客が可能です。また、東京地下鉄で100万部を発行する「メトロガイド」で情報を発信します。
- 社告や広告はもちろん、会期に合わせた紙面特集などを通して、ユーザーの確実な来場につなげます。



ダイレクトメール

- 日刊工業新聞社独自の DM リストを用いて、国内・外の関係企業に招待状(約 20 万枚)を送付します。
- 後援・協賛団体、地方自治体、在日大・公使館等を通して招待状を送付します。
- 出展者から顧客への発送用に招待状を配布します。(1 小間につき招待状 300 枚、封筒 300 枚を配布します。追加も無料で承ります。)



インターネット

- 日刊工業新聞社のホームページ(ページビュー約 500 万/月)で、事前誘致 PR を行います。
- 「エコビルド」公式ホームページ上に、出展者名と主な出展製品の情報を掲載します。希望出展者には自社ホームページへのリンクサービスも行います。



E-mail

- 日刊工業新聞社の展示会、セミナー・フォーラム受講者などを基に構築したデータベースのうち、関係する業界(建築・土木・設計など)を中心に、約 12 万件のメール配信を複数回行います。



ポスター

- 各出展者、後援・協賛団体、関係企業、関連団体などにポスター(A1 判)の掲出をお願いします。
- 主要駅の掲示板にポスターを掲出します。(前回実績：国際展示場駅、新木場駅、新宿駅、東京駅ほか)



オフィシャルガイドブックの発行

- 全出展者・出展物を掲載したオフィシャルガイドブック(出展者名簿)を作成し、会場にて無料配布します。出展者の掲載料は無料です。

4 各種サービス

オフィシャルガイドブック(出展者名簿)の発行

全出展者・出展物を掲載したオフィシャルガイドブックを作成し、会場にて来場者に無料配布します。出展者の掲載料も無料です。

なお、オフィシャルガイドブックには有料にて広告を掲載いたします。ご希望の向きは別紙申込書にて事務局へお申し込み下さい。

【体裁】	A4判
【広告原稿サイズ】	天地265mm×左右180mm
【発行部数】	20,000部
【発行日】	2011年9月26日(月)

広告掲載料 ※指定頁(1頁しかありませんのでご希望の方はお早目に申し込みください。)

掲載面	色	料金(消費税込)
表 2	カラー4色	262,500円※
表 3	カラー4色	210,000円※
表 4	カラー4色	315,000円※
前 付	カラー4色	189,000円
後 付	カラー4色	168,000円
後 付	墨1色	73,500円

広告の原稿は完全データ(MOまたはCD)で
2011年8月12日(金)までにご提出をお願い致します。

ホームページ

日刊工業新聞社のホームページ(<http://www.nikkan.co.jp>)に公式サイトを開設します。出展者名と主要出展製品を掲載し、出展者名とのホームページリンクサービスを実施します。

紙上プレビュー

日刊工業新聞紙上で、出展者の展示製品について紹介する「紙上プレビュー」を展開します。
(紙面の都合上、一部掲載できない場合がございます。)

アンケートの実施

本展を今後、より効果のある展示会とするため、来場者・出展者の皆様を対象とした総合的な角度からのアンケートを実施いたします。アンケートの結果は、結果報告書にて出展者にご報告いたします。

招待券の配布(無料)

出展者が関係先を招待するための招待券と封筒を配布いたします。別紙申込書にて必要枚数を事務局へお申し込みください。

5 出展要項

出展料金

1小間(間口3m×奥行2m×高さ2.7m) 約6㎡につき、次の通りとします。(消費税込)

一般 420,000円

会員 399,000円

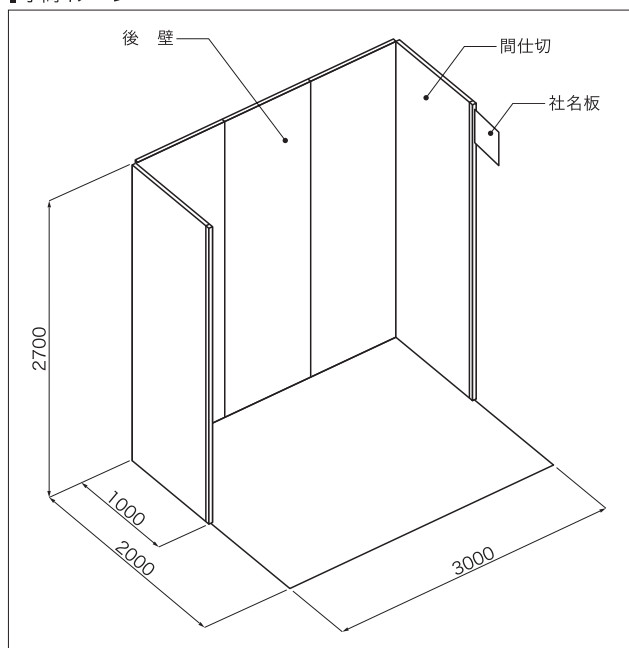
※会員…エコビルド主催団体(財建築環境・省エネルギー機構)、建築5団体(社日本建築家協会、社建築業協会、社日本建築学会、社日本建築士会連合会、社日本建築士事務所協会連合会)

※出展料には、UIA2011東京大会の参加登録料(一般:50,000円)が1小間につき1名含まれています。登録料には、次のような内容が含まれる予定です。

- ・開会式、閉会式、表彰式などの式典への出席
- ・基本プログラム(基調講演、テーマセッション、アカデミック・セッション、UIAワークプログラムの主催するセミナー、展示会等)への出席
- ・基本プログラムの展覧会入場
- ・コンGRESキット(大会ガイドブック、各種資料、建築マップ、アカデミックセッションプロシーディングス等)

小間形態

■小間イメージ



- 1小間の寸法は、間口 3m× 奥行 2m とします。
- 後壁、間仕切り、突き出し社名板(横 45cm× 縦 30cm)を設けます。
- 後壁、間仕切りは木工システム(クロス仕上げ)で設置します。また、間仕切りは 1m とします。
- カド小間の場合は、通路側の側壁は設置しません。

お申込み小間数は、会場スペースの都合上、ご希望に添えない場合もございますので予めご了承ください。

申込期限

2011年
6月30日(木)

※ただし、予定小間に達した場合、期限前でも申込を締め切らせていただきます。

申込書送付先

日刊工業新聞社 業務局イベント事業部
「エコビルド2011」事務局

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1
TEL: 03-5644-7221 FAX: 03-5641-8321

出展料金のお支払い

申込書の内容を確認後、請求書を発行いたしますので、本展開催日の1ヶ月前の8月25日(木)までに必ずお支払いください。

口座名 (株)日刊工業新聞社

りそな銀行	東京営業部	当座	656007
みずほ銀行	九段支店	当座	21049
三菱東京UFJ銀行	神保町支店	当座	9000445
三井住友銀行	神田支店	当座	1023771

出展契約の変更または取消し

すでに申込まれた小間に対する変更または取消しは、すべて文書にてその理由を明記し、事務局の承認を得てください。出展を取り消された場合、下記のキャンセル料を申し受けます。

2011年7月1日～出展者説明会まで…出展料の50%
出展者説明会以降……………出展料の全額

会期までのスケジュール (予定)

6月30日(木)	出展申込締切
7月25日(月)	出展者説明会
8月中旬	諸届け提出期限
9月24日(土)・25日(日)	搬入・装飾施工
9月26日(月)～28日(水)	会期
9月28日(水)	展示会最終日(終了後即日搬出)

※出展者説明会を7月25日(月)に東京国際フォーラムで開催いたします。本説明会では、小間割りの発表、搬入出作業、装飾、防火・防災、電気工事の諸規定等を出展者マニュアルをもとにご説明いたします。

交通アクセス



東京国際フォーラム

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3 丁目 5 番 1 号

JR 線

- 有楽町駅より徒歩 1 分
- 東京駅より徒歩 5 分（京葉線東京駅と B1F 地下コンコースにて連絡）

地下鉄

- 有楽町線：有楽町駅と B1F 地下コンコースにて連絡
- 日比谷線：銀座駅より徒歩 5 分 / 日比谷駅より徒歩 5 分
- 千代田線：二重橋前駅より徒歩 5 分 / 日比谷駅より徒歩 7 分
- 丸ノ内線：銀座駅より徒歩 5 分
- 銀座線：銀座駅より徒歩 7 分 / 京橋駅より徒歩 7 分
- 三田線：日比谷駅より徒歩 5 分

出展のお申し込み・お問い合わせ先

ecobuild 2011 事務局
日刊工業新聞社 業務局 イベント事業部

お問い合わせ先

ecobuild2011 運営パートナー 株式会社 グリーンプロダクション

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1
Tel : 03-5644-7221 Fax : 03-5641-8321
URL : <http://www.nikkan.co.jp/eve/>
E-mail : j-event@media.nikkan.co.jp

〒160-0008 東京都新宿区三栄町 8-37 四ッ谷ビジネスガーデンビル 3 階
Tel : 03-3358-1945 Fax : 03-3358-1954
URL : <http://www.greenproduction.co.jp/> E-mail : info@greenproduction.co.jp